

キャラクター名
今井 久瀬 (いまい くぜ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ノイマン		ワークス	暗殺者	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	探求	衝動	闘争		初期侵食率	34 %
出自	親の理解		経験	長期入院	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	1	1	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転:	2		芸術:			知識:	2		情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード	白兵	2r	3	9		ガード-5
レールガン	射撃	2r-3	0	20		シオン1回 (ポルターガイスト用武器)
通常 三刀流	白兵	2r-2	-	27		C8 ガード-15 侵1+8
100% クラックアウト	白兵	2r-3	-	56		C7 ガード-20 侵4+1+8

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 傭兵	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
実験体	P	N		
白銀明日香	P 執着	N 嫉妬		
両親/今井 晴,今井 瑠夜	P 尊敬	N 侮蔑		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シオン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ハードワイヤード	4	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	専用武装[Lv]個獲得 基本侵蝕+4							
イオノクラフト	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	飛行状態で戦闘移動+[Lv*2]m							
ポルターガイスト	1	4	マイナー	至近	自身	自動	100	
効果:	武器1つ破壊 シオン攻撃力加算							
マルチウェポン	5	3	Xジェー	武器	-	白兵・射撃	-	
効果:	装備中の2つ目の武器攻撃加算							
ヴァリアブルウェポン	1	3	Xジェー	武器	-	白兵・射撃	リミット	
効果:	武器[Lv]個+装備							
コンセントレイト	2	2	Xジェー	-	-	-	-	
効果:	C-[Lv]							
ショート	★	-	Xジェー	視界	機械	自動	-	
効果:	強力な電流で機械破壊。							
電波障害	★	-	Xジェー	視界	シオン	自動	-	
効果:	強烈なノイズで通信を妨害する。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

・白兵・射撃両刀のマルチウェポン使い。基本は白兵型
現段階では命中値不足。固定値がダイスを増やす。

一人称/私
二人称/貴方、オマエ
基本丁寧語だが、キレた時はぞんざいな口調になる。

背中に格納した二本の機械腕を操る四刀流の少女。
オーヴァードであると分かっても変わらぬ愛を注いでくれる両親のことは尊敬しているが、同時に「一般人」として見下している側面がある事を自覚している。

彼女がオーヴァードとして目覚めたタイミングは正確にはわかっていない。
数年前、市街地とあるジャームの暴走に巻き込まれた時点で、既に彼女は無自覚なオーヴァードであった。
ワーディングによって昏倒する周囲の一般人達。それを見て恐慌状態となった久瀬は走って逃げだし、しかしそれが仇となり当のジャームに目を付けられて致命的な攻撃を受けた。ジャームの腕は腹部を貫通し、一般人であれば即死していたであろう状態だった。が、その状態でジャームの頭部を握りつぶして逆に殺害。瀕死の状態でもう一ついたところを駆け付けたUGNに保護された。

その時点で発現していたシンドロームはノイマンのみであったが、欠損した部位を補うための機械化手術でブラックドッグとのクロスブリードとなった。
元々は文学少女然とした大人しい性格であったが、生死の境を彷徨ったこと、元凶のジャームを自らの手で殺害した事で精神面が変貌。様々な抑圧から解放されて、冷酷で苛烈な側面が表に出るようになった。
が、本人曰く、比率が変わっただけで以前の自分と何も変わらない、という。
ブラックドッグ化手術自体は彼女が意識を失っている内に行われた非同意の手術であったが、目覚めた後に「せっかくだから」と様々な要望を出して機械腕や各種武装を取り付けてもらった。(引き換えに様々な人体実験に付き合うことになった)